

2024年度 民間社会福祉施設職員等オンライン海外研修・調査 『ノーマライゼーション先進国』スウェーデンの障害者福祉とは一

研修のテーマ・企画ポイント

『福祉先進国』として名高いスウェーデンの障害者福祉は実際どのように機能しているのでしょうか。
『ノーマライゼーション』の考え方が社会に浸透し、「自己決定」と「自立支援」に重きを置くという、
この国ならではの概念に基づいたケア方法、アプローチの仕方、そして福祉サービスについて、
分かりやすく解説します。

- 1 過去リアル版の海外研修・調査に同行し、大変好評を得ているコーディネーター兼通訳の**エーミル・オストベリ氏**がご案内します。
- 2 施設見学の回では、重度の自閉症の方のためのデイアクティビティセンターで取り入れている様々なケア方法について具体的にご紹介します。
- 3 実際の視察しながら施設の雰囲気を感じられるよう、訪問者目線のビデオで施設内の様子をご覧ください。
- 4 ライブ中継なので双方向のコミュニケーションが可能！コーディネーターや現場で働くスタッフとリアルタイムで交流できます。

コーディネーター兼通訳

エーミル・オストベリ氏



オンライン研修の
経験も豊富！

スウェーデンを訪れる日本の視察団の通訳・講義を行う他、年に数回日本を訪れ、スウェーデン大使館・大学・病院などで自らの流暢な日本語を駆使し、スウェーデンにおける高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉についての講演活動を行っている。



1日目：エーミル氏講義

日時：2024年10月2日(水)
日本時間 16:00～18:00

テーマ スウェーデン障害児・者福祉の現状

- スウェーデン障害児・者福祉の概要とその発展の歴史について説明
- ケアが必要な障害児・者へのサポートについて
 - ・ハビリテーションセンター ・補助器具
 - ・ハウスアダプテーション ・教育システム
 - ・グループホーム、サービス住宅、デイアクティビティセンター
 - ・パーソナルアシスタントサービス
- 2日目の障害者施設概要説明
(事前に録画したビデオをご覧ください)
- 質疑応答

2日目：障害者施設見学

日時：2024年10月9日(水) / 10月10日(木)
日本時間 16:00～18:30

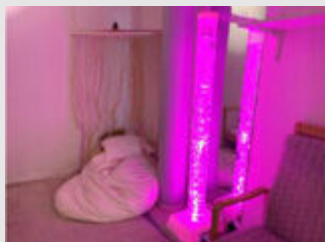
※2グループに分けて実施する予定です。
日程については決定通知でご確認ください。
※最後の30分は受講者同士の交流の時間とします。

テーマ デイアクティビティセンターにおける 重度心身障害児・者への支援について

- 施設で実践している様々なケアについて
スヌーズレン／健康生成論／低刺激対応
アクティビティ／自立支援 など
(施設職員がご説明します)
- 質疑応答

【見学施設一例】

Sjöängen <ホーエンゲン>



重度の自閉症の方のための
デイアクティビティセ
ンター。TEACCH プロ
グラムを採用している。

●スヌーズレンルーム(白の部屋)

※見学施設名の確定は2週間前頃となります。

健康生成論

重度の障害があったとしても、一個人として
精神面の健康を得るために生活における様々な
活動の目的を理解し、自身で判断できるように
促すこと

低刺激対応

自閉症や認知症の患者が興奮しないよう、落ち
着いた働き方を実践

オンライン会議システム「Zoom」を使用します

